

もやい結びでロープを固定



ロープの端を立ち木や杭などに結び付けたり、ものをロープに取り付けたりする場合、素早くもやい結びをする方法です。



杭や立ち木、ロープの端から、ものなど対象物を巻ける長さをとり、そこに引き解け結びを作ります。そして、ロープの端を、その引き解け結びの輪の中に通します。ロープの他方の端を引けばもやい結びが出来ています。



太いロープの場合、引き解け結びの輪の中に右の手を通し、左手でロープの端を対象物を巻き込むようにしてから右手に渡し、そのロープの端を握って輪の中から手を抜けば結べるわけです。

実際に対象物に結び付ける動作をしてみると意外に簡単に結べることがわかると思います。

注意点として、輪の中に差し込んだロープ

の端がもう一方のロープによって輪の中で折り返されて固定されていることを確認してください。折り返されていないとすぐ抜けてしまいます。

XRQTechLab 20250401